

2015年10月

- 2日 戦没者並びに空爆犠牲者追悼式 ※
- 4日 「よい歯の高齢者 8020 表彰」式典・市民健康展
- 5日 幹事長会・議会改革検討委員会 ※
- 10日 上野小学校運動会
- 12日 上野公民分館体育祭
- 13日 文教常任委員会 傍聴 ※
- 14日 建設水道常任委員会(神原在籍) ※
- 15日 大阪音楽大学創立100周年記念式典・記念演奏会
- 18日 東泉丘公民分館体育祭
- 19日 環境福祉常任委員会 傍聴 ※
- 21日 総務常任委員会 傍聴 ※
- 24日 さくらづか保育園運動会
- 25日 上野連合自治会創立60周年記念式典
上野公民分館文化祭



- 14日 とよなか産業フェア
- 16日 無所属の会会派視察(東京都練馬区)
- 17日 無所属の会会派視察(東京都足立区)
- 19日 青少年健全育成市民の集い
- 20日 「無所属の会」予算要望書提出
- 23日 豊中豊友少年軟式野球大会開会式
- 24日 幹事長会・議会改革検討委員会 ※
- 25日 大阪府市議会議員研修会 ※
- 26日 幹事長会・議会改革検討委員会 ※
農業委員会 ※
- 29日 豊中豊友少年軟式野球連合大運動会
東泉丘公民分館文化祭・市民環境展
- 30日 幹事長会・議会改革検討委員会 ※
12月定例会 本会議 ※



2015年12月

2015年11月

- 1日 前向きサロン(市政報告会)
- 2日 無所属の会会派視察(川西市子どもの人権オンパレード制度)
幹事長会 ※・就労移行支援事業所開設記念式典
- 3日 教育表彰式・青少年指導者表彰式 ※
- 6日 幹事長会 ※
- 11日 人権教育をすすめる市民の集い
- 12日 全国若手議員の会研修会
- 13日 豊中市伊丹市クリーンランド議会 ※



- 3日 建設水道常任委員会(神原在籍) ※
- 4日 文教常任委員会 傍聴 ※
- 5日 上野地区防災訓練・堀田公園冬季イルミネーション点灯式
- 7日 環境福祉常任委員会 傍聴 ※
- 8日 総務常任委員会 傍聴・幹事長会・議会改革検討委員会 ※
- 12日 議員交流会
- 18日 12月定例会 本会議 ※
豊中えびす祭「ニコニコ懇親会」
- 19日 ふれあいサロン
- 20日 上野連合自治会定例会
- 21日 12月定例会 本会議(神原個人質問) ※
- 22日 幹事長会・議会運営委員会 ※
12月定例会 本会議 ※
- 24日 農業委員会 ※



収支報告

2015年10月～12月分

神原事務所 2015年10月～12月分

収入		収入	
議員報酬等(注1)	¥2,014,800	前月繰越残高	¥1,327,293
期末手当(注2)	¥1,632,000	神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
合計	¥3,646,800	その他(注4)	¥25,000
支出		合計(1)	¥2,252,293
会派会費	¥30,000	支出	
所得税	¥463,376	家屋費(イベント会場)	¥222,200
議員団費	¥9,525	光熱費	¥14,023
事務所費用へ	¥900,000	通信費	¥19,391
供託金(注3)	¥269,875	印刷費	¥98,115
住民税・社会保険料	¥420,339	備品費	¥1,242
生活費	¥1,553,685	消耗品費	¥14,778
合計	¥3,646,800	交通費	¥0
		人件費	¥464,000
		その他(注5)	¥3,558
		合計(2)	¥837,307
		次月繰越(1)-(2)	¥1,414,986

(注1) クリーンランド議会
農業委員会報酬含む
(注2) 635,000×2.125×1.2
(注3) 役職加算分
(注4) イベント参加費・カンパ
(注5) 勉強会参加費など



明日への架け橋 (前向きサロン)

日時: 1月30日(土)
午前: 10時～12時
場所: 堀田会館2階特別室
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
参加費: 無料
主催: 前向きひろば
お問合わせは 06-6854-5664 まで

参加者みんなで情報共有・意見
交換出来ればと思っています。
気軽にご参加下さい!!

前向きひろば 神原宏一郎 事務所



発行元 無所属の会(神原所属会派)
〒561-0881 豊中市中桜塚 3-1-1 ☎6858-2525(代表)

神原宏一郎事務所(前向きひろば)
〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階
TEL&FAX: 6854-5664
平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。
young_spiritjp@yahoo.co.jp
http://www.geocities.jp/positive_square/
※この通信物は、政務活動費を使用し発行しています。



豊中の未来を描こう!!

かんばらこういちろう
神原宏一郎の
つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

発行2016年1月

VOL. 111

本年も
よろしく
お願い致します。

豊中市議会議員
無所属



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

12月定例会・個人質問と答弁

①無許可で設置された「広告付き避難場所誘導看板」について
Q. 市内には、緊急時に市民が避難する公共施設などを示した「避難場所誘導看板」が散見されるが、いつ頃、どのような経緯で設置され、現在、どのくらいの数、存在し、誰が管理しているのか?
A. 当該看板は、付近の避難場所を示すとともに、広告を表示したものを柱に設置しているもので、20年程前から、道路上に設置されている。業者が広告料を集めることを目的に、避難場所を表示することで、公的なものであるかのように装い、無許可で設置した。現在、市内市道に12か所ある。
Q. 看板に記載された施設が現在では避難場所になっていなかったり、老朽化が激しいものも存在し、そもそも、無許可で設置されたものなら、設置者に撤去させるか、市として撤去すべきではないか?
A. 平成17年に市内全域で調査を行い、32か所の看板を確認し、設置業者に指導を行い、5か所を自主撤去させ、15か所を道路工事等に合わせ市が撤去し、12か所が残存したままとなっている。これらは、柱や看板の安全性及び避難場所表示の有効性についても問題があり市で撤去していくことを検討する。

②生ゴミ・剪定枝堆肥化(とよび)事業の必要性について
Q. 既存の堆肥化事業に対する毎年の事業経費と人員体制、新たな堆肥化機械導入後の見込みの事業経費と予定している人員体制は?
A. 新たな機械を導入することで、操作を行う工程が少なくなり、電気料金や保守管理費などの大幅な縮減を見込む。これまでは4人体制で、概ね年間3000万円の事業費で推移していたが、機械の更新と今後の段階的な人員体制の見直しにより、年間1700万円程度になると見込む。
Q. わざわざ北海道の企業と随意契約で、2160万円もかけて新しい堆肥化機械を購入してまで事業を継続する必要があったのか?
A. 本事業は、市が資源循環の一環として製造した堆肥「とよび」を市民団体が配布、頒布し、また、農体験等の環境学習に活用すること等により資源循環の啓発を行うなど、市民との協働による循環型社会づくりを推進していく上で基幹となり、欠くことの出来ない事業。老朽化した堆肥化機械の更新を行い、安定した事業の継続と維持管理費用の縮減を図る。

③予防接種サポートシステムの導入について
Q. 乳幼児期は定期接種の対象疾病数、接種回数が増加し、接種回数が増加している。今年度の定期接種対象疾病数及び接種回数と、ここ数年の推移は?
A. 今年度の乳幼児対象の定期接種の対象疾病数は12疾病、接種回数は25回。過去3年間の推移は、定期接種の対象疾病数は、平成24年度が8疾病、平成25年度が11疾病、平成26年度が12疾病、接種回数は平成24年度が12回、平成25年度が23回、平成26年度が25回。
Q. 東京都練馬区では「予防接種サポートシステム」を導入し、区民はスマートフォン等で子どもの生年月日などを入力すれば、接種時期、間隔、回数など、個々にあった接種スケジュールを自動で作成してくれる。また、接種日が近づくとメール通知もしてくれる。豊中市でもこのシステムの導入を検討してはどうか?
A. 予防接種スケジュールを管理するシステムの導入については、どのような新たな手法の情報提供やツールの提供が考えられるか、他市の状況も含め費用対効果をあわせ研究していく。



個人質問の詳細と神原の見解

無許可で設置された「広告付き避難誘導看板」について

～早期、撤去を市が検討すると答弁！！～

豊中市内でも現在では避難場所になっていない施設が記載された誘導看板や錆びつき、色あせた看板が残存しています。無許可とは言え老朽化の進む看板を放置し、万一、看板の落下等で通行人や通行車両に危険や危害が及ぶと市の責任は免れません。さらに、今後予想されている南海トラフ地震により倒壊し、道路を塞ぎ、救助活動の支障となる可能性もゼロではありません。市も避難場所表示の有効性について問題があると認識していますし、道路の適正管理の観点からも出来るだけ速やかに撤去すべきです！！



生ごみ・剪定枝堆肥化(とよっぴー)事業の必要性について



～学校の耐震化や中学校の給食配膳室整備より、堆肥化事業の方が大事??～

生ごみ・剪定枝堆肥化事業については、これまでも様々な質問、問題提起、意見、提案などしてきましたが、今回、わざわざ北海道の企業と随意契約までして堆肥化機械を更新したことは理解に苦しみます。市は、今年度、第2中学校や第11中学校の給食配膳室整備工事が入札不調により、また、蛸池小学校の耐震工事が業者の契約不履行により、年度内の事業実施を断念し、来年度に事業を先送りしました。市内事業者に限定して入札を実施したことが一つの要因と考えられます。一方で、費用対効果が極めて低い学校給食の食べ残しを堆肥化する事業は遠く離れた北海道の事業者を探してきて、随意契約をしてまで新しい堆肥化機械を購入し、事業継続を図りました。豊中市の子どもたちの安全や命を守ったり、子どもたちに昼食を提供することは後回しにしても、学校給食の食べ残しの堆肥化は決して廃止や見直しをしようとする感覚、価値観を私は全く理解が出来ません。この事実、市の感覚を市民の皆さんはどう思われますか！?

予防接種サポートシステムの導入について

～増加する乳幼児期の定期予防接種に備えた提案！！～

練馬区で導入された予防接種サポートシステムは個々の子どもにあった接種スケジュールの作成や、様々な事情でスケジュール通り接種出来なかった際のスケジュールの変更を自動でしてくれます。また、接種日が近づくとメールで通知をしてくれます。同様のシステムやアプリを導入している自治体もあることから調査、研究をするべきです。予防接種サポートシステムに対する市民ニーズも調査しながら費用対効果が見込まれるようであれば、自動調整機能の付いた予防接種サポートシステムを新たな子育て支援施策として導入すべきです！！



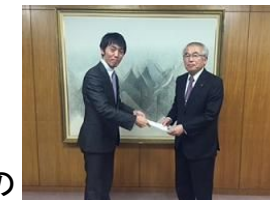
神原宏一郎の個人質問の全容はホームページをご覧ください。

http://www.geocities.jp/positive_square/

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールアドレス：young_spiritjp@yahoo.co.jp

会派で2016年度予算編成に対する要望書を提出！！



昨年4月の改選により新たに結成した会派として初めての予算要望で、ゼロからの作成となりましたが、所属する5人の議員の意向や思いをくみ取りながら、幹事長として、約340項目にも上る予算要望書をまとめ上げ、市長に提出しました。その一部をご紹介します。

【行財政改革】

- ・職員の民間派遣(人事交流)制度の導入を検討すること。
- ・職員の危機管理意識向上のため、市内在住職員の比率向上を進めること。
- ・行政職、技能職、専門職でそれぞれ独立した給料表を作成すること。
- ・豊中版事業仕分けを大阪大学等の教育機関と協働で実施することを検討すること。

【まちづくり】

- ・住宅環境都市としてのイメージアップや良好なまちづくりを進めるため、管理が不十分な空き家、空き地等の市内実態を正確に把握し、(仮称)空き家条例の制定に早急に取り組むこと。
- ・コンパクトシティの概念を取り入れ、歩いて回れる、自転車ですべて回れるまちづくりを推進すること。
- ・避難所となっている学校体育館の空調設備の整備を進めること。
- ・入院機能のある総合医療機関(救急病院)が市内北部・中部・南部といったバランスある配置ができるよう市として取り組むこと。また、医療法人や府に対して働きかけること。

【子育て・子育て】

- ・病児病後児保育の充実に努めること。
- ・放課後や長期休業中の子どもたちの居場所づくりなど就学後の子育て支援にも力をいれること。

【教育】

- ・小中学校における交通安全教育を強化し、全ての児童・生徒が年に一度は受けられる体制を、あらゆる方法を模索し検討すること。
- ・メディアリテラシーを養うことができる教育を実施すること。
- ・小中学校における出前講座、高校における啓発授業などを通じて、投票率向上に努めること。
- ・公民館、図書館、くらしかん、共同利用施設等において、時間帯や曜日を決めて、**空き室があれば自習室として開放**することを検討、実施すること。



3期目に入り、議会の中では年齢的には若手ですが、中堅どころとなりました。新たな会派を結成し、会派の人数も5人になり、1年目から幹事長(会派代表者)を任せられるなど、経験や知識が蓄積されるだけでなく、権限や責務も増してきました。そのことに慢心することなく、今後も貪欲かつ実直に、柔軟かつ多角的視野を持って、実効性のある提言・活動を展開していきたいと考えています。

今年のテーマは、

『実現力・迅速性・安定感！！』

- ・一つ一つ確実に形にする
- ・スピード感を重視する
- ・初志貫徹、ブレない活動をする

